

令和3年度生涯学習部研修会報告(東濃地域)

日時:令和3年9月5日(日) 時間:10:00~13:00

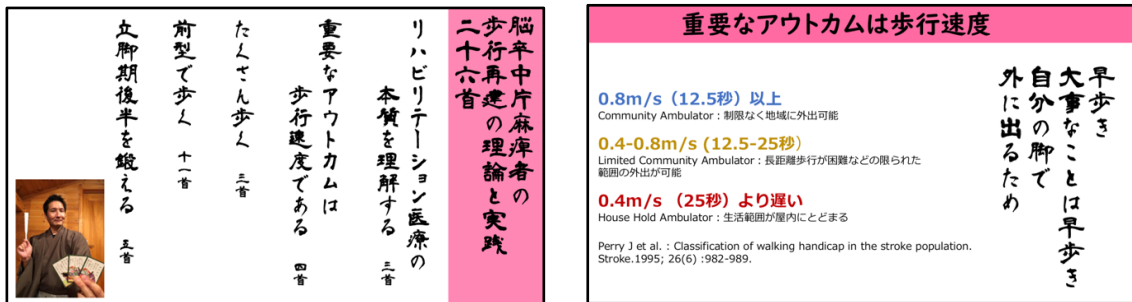
形式:WEB研修会(ZOOMを使用)

テーマ:「脳卒中の歩行再建～理論を臨床に落とし込む為の実践的方法論～」

講師:中谷 知生先生(宝塚リハビリテーション病院リハビリテーション研究開発部門長)

参加人数:30名(スタッフ含む)

【当日の様子】



中谷知生先生による講演(抜粋)

【スケジュール】

・脳卒中片麻痺患者の歩行再建の理論と実践 ・実際の治療動画と装具紹介など ・質疑応答

【内容】

新型コロナウイルス感染拡大防止により、今年も完全オンラインでの研修会となりました。今回は「脳卒中の歩行再建～理論を臨床に落とし込む為の実践的方法論～」というテーマで、宝塚リハビリテーション病院の中谷知生先生をお招きしてご講演頂きました。

脳卒中片麻痺者の歩行再建の理論について、豊富な知見を基に、先生のご趣味の短歌に要点をまとめ、おもしろく誰にでも分かりやすいご説明頂き3時間という時間が短く感じるほど充実した内容でした。また後半には実際の治療場面を含め実践例についても紹介頂きました。

特に歩行周期の筋活動やバイオメカニクスを通して脳卒中の片麻痺患者の歩行再建のポイントや評価方法もご紹介いただきました。また先生が常に言ってみえた実際のアライメントや歩行分析を含めた客観的評価にも疑問を持ち、筋電図を用いて実際の歩行分析だけでは分かりにくい筋活動を確認し、それらを実際の歩行指導、介助に落とし込むといった治療が今後のリハビリにて必要な分野だと強調し説明しておられました。

講演後は受講者から質問を多く頂き、アンケートの結果は満足度が高く、非常に充実した研修会になったと考えます。最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました中谷先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。

生涯学習部 加藤 祐亮